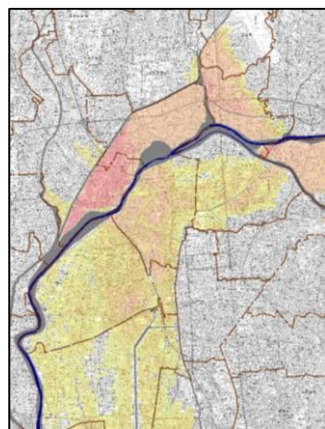


○気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「水道自動検針を活用した浸水エリア推定」を新たに取り組んでいく予定です。

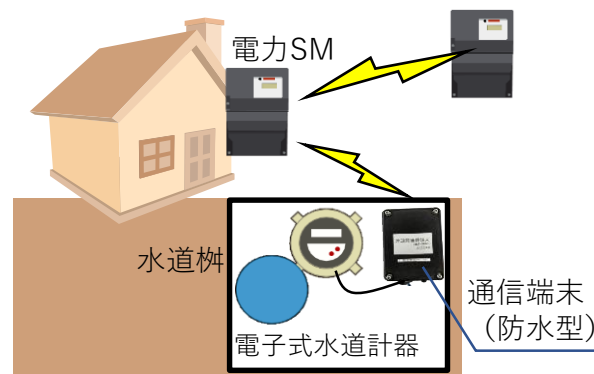
水道自動検針を活用した浸水エリア推定について(情報提供)

■自動検針（業務の効率化等）+ 浸水エリア把握（防災対策等）を1石2鳥で実施

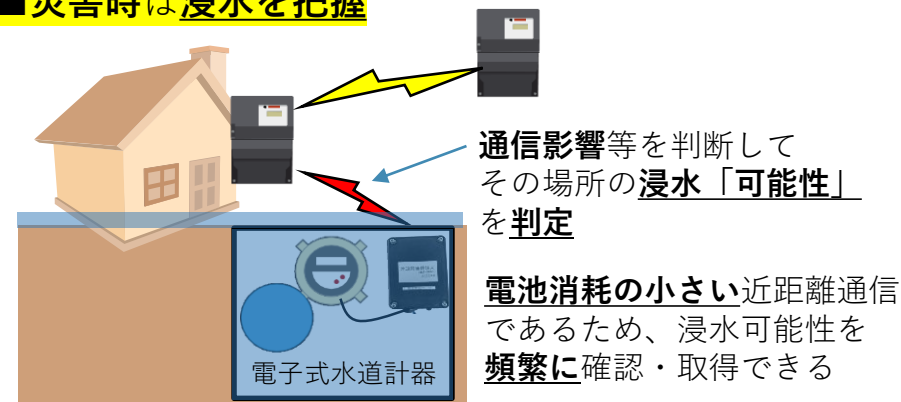
(1) ハザードマップの被害想定エリアに電力スマートメーター（電力SM）を活用した水道自動検針を導入



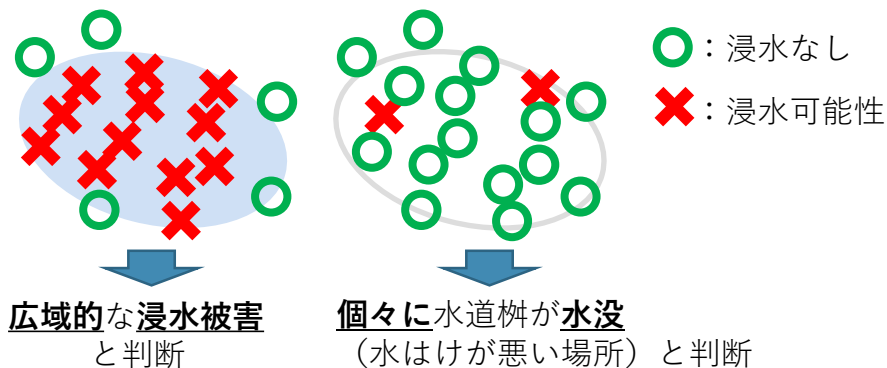
■通常時は自動検針を実施



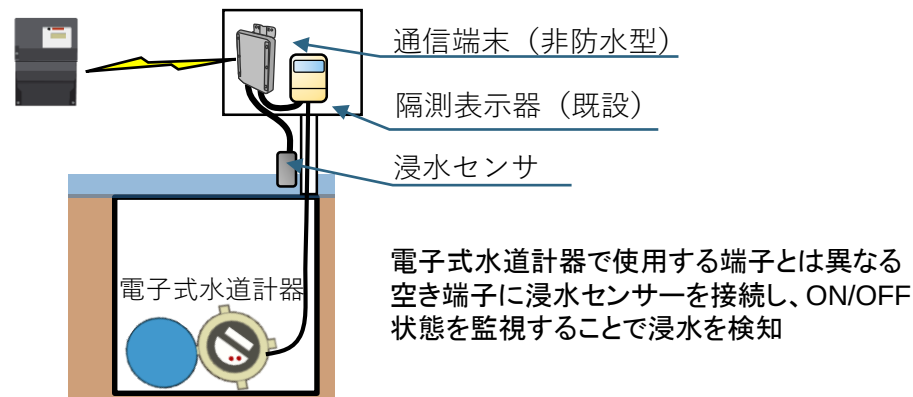
■災害時は浸水を把握



(2) マッピング(地図上のプロット)により浸水エリアを推定



(補足) 自動検針用の通信端末を活用し、浸水センサーの設置も可能



中部電力の取り組み

(1) 防災に対する取り組み (停電情報の提供)

・水道技術研究センターA-smartプロジェクト※1で行政から出された意見

台風や地震で被害が出た際に、**停電によって共同住宅のポンプが停止したことによる断水など、想定外の事象を経験した**。電力スマートメーターで**停電範囲を把握できないのか**？また将来は水道自動検針で断水範囲を把握することはできないか？

※1：IoT、AI等のICTで水道事業の課題解決を図る産官学連携のプロジェクト

・中部電力の停電情報の発信 (昨年度の台風15号を踏まえて、さらに機能アップ)

■ 停電ホームページ※2：リアルタイムの停電状況が把握できます。



【ホームページの復旧状況ステータス】

HPの復旧状況	設備確認中	工事手配中	工事中				
現場での作業工程	停電発生	停電原因箇所確認	修理工事方法検討	修理工事手配	修理工事前	修理工事開始	修理工事完了

※作業現場では、上表のとおり復旧作業を行っておりますので、ホームページに記載する復旧状況の参考情報としてご利用ください。

① 復旧状況	「設備確認中」「工事手配中」「工事中」で復旧状況のステータスを表示
② 復旧見込	「調整中」「▲月●日中」「▲月●日午前中」等で、復旧見込み目途を表示
③ 停電理由	「土砂崩れによる電柱等の倒壊」「倒木による電線断線・電柱折損」等で、停電理由を表示

停電エリアを表示 表示単位は1km四方単位 (一部、500m四方、2km四方あり)
※地図はイメージ画像です。

■ 停電情報アプリ※2：停電の通知が受けられます。



地域を選択
(最大5地域登録可能)

選択地域の停電情報を
プッシュ配信

※2 中部電力以外から電気を購入されているお客さまも利用可能

(2) 治水に対する取り組み

・庄内川河川事務所様を含む4者様と事前放流に関する協定を締結し、流出抑制に協力しています。